



**DH SYSTEM**  
大日本塗料株式会社

商品番号 1762

# エポオール#80デュオ

- 1. 塗料名** 厚膜形変性エポキシ樹脂塗料内面用  
**2. 規格** 社内規格  
**3. 特徴** 1) 1回塗で240 $\mu$ mの厚膜が得られ、しかも硬化遅れを起こさない。  
 2) エアレススプレー性がすぐれている。  
 3) 物理的性質、化学的性質がすぐれている。  
 4) 常温・低温兼用塗料であり、オールシーズン適用可能である。  
 5) 揮発性有機化合物（VOC）含有量が少なく、塗装作業に伴う環境負荷を大幅に低減できる。

## 4. 塗料性状

項目		内容			
容姿		2液性			
荷姿		18kgセット(主剤 16.56kg、硬化剤 1.44kg)			
色相		N-7.0、N-8.5			
密度 (23°C)	塗料	1.32			
	揮発分	0.86			
粘度(23°C)		55~65 ポイズ (リオン粘度計)			
加熱残分		78%			
乾燥時間	温度	5°C	10°C	20°C	30°C
	指触	4時間	2時間	1.5時間	40分
	硬化*	48時間	36時間	24時間	16時間
標準膜厚		240 $\mu$ m、120 $\mu$ m			
引火点		SDS参照			
発火点		SDS参照			
爆発限界(下限~上限)		SDS参照			

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。  
 ※歩行及び膜厚測定可能な目安となる時間を示す。

## 6. 施工上の注意

- 被塗面の油・湿気・じんあい、水分、その他の有害な付着物は完全に除去する。
- 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な塗料状態にすること。混合比を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか、塗膜が硬化しないことがある。
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使い尽くすこと。
- エポオール#85 シンナー以外のシンナーは使用しない。
- 塗装終了後の使用機器は直ちに(4)のシンナーで十分に洗浄する。

## 5. 塗装基準

項目		内容			
素地調整		ISO-St3 (SSPC-SP3) 以上			
調合法		主剤 92 部、硬化剤 8 部 (重量比)			
可使時間	5°C	10°C	20°C	30°C	
	5時間以内	5時間以内	5時間以内	3時間以内	
温度・湿度制限		気温：5°C以下、湿度：85RH%以上			
使用シンナー*		エポオール#85 シンナー夏用又は同冬用			
塗装法	塗装方法	刷毛、ローラー塗装		エアレス塗装	
	希釈率	10%以下		12%以下	
	標準使用量	310g/m <sup>2</sup>	410g/m <sup>2</sup>	820g/m <sup>2</sup>	
	標準膜厚	120 $\mu$ m	120 $\mu$ m	240 $\mu$ m	
	ウエット管理膜厚	200 $\mu$ m	200 $\mu$ m	400 $\mu$ m	
エアレス塗装条件		1次圧 0.5MPa (5kg/cm <sup>2</sup> ) 以上 2次圧 12MPa (120kg/cm <sup>2</sup> ) 以上 チップ No. 163-519~623			
塗装間隔 (20°C)	最小	1日			
	最大	10日			

注) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

※本塗料は気温20°C以上においてはエポオール#85 シンナー夏用で希釈し、気温20°C未満においては同シンナー冬用で希釈する。

## 7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4類第2石油類	第4類第2石油類
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

## 8. 使用上の注意【警告】

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。